

「クールモーション」の特徴

高吸水速乾性

異型断面によるマイクロスリット構造が **毛細管現象**を引き起こし、
抜群の吸水速乾性を発揮します。

ひんやり感

特殊な捲縮加工技術により、繊維表面が肌に接触する面積が大きくなるため、
熱の伝導率が高まります。体から移動する**熱移動量(Q-MAX)**が**大きい**と、触っ
た瞬間に心地よいひんやり感をもたらします。

風合い

特殊な断面保持加工を施しており、独特のフラットで滑らかな質感とドレープの
効いた**ソフトな風合い**を実現しています。

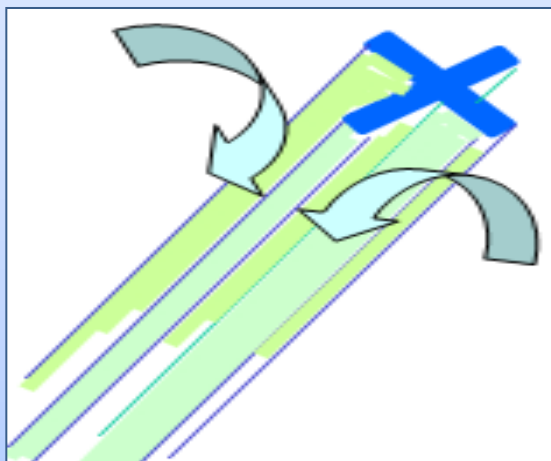
イージーケア

ポリエステルですので熱に強く丈夫です。 **形態安定性**に優れており、安心して
ご使用いただけます。

「クールモーション」の特徴

DRY(高吸水速乾)

◆マイクロスリット構造による
毛細管現象

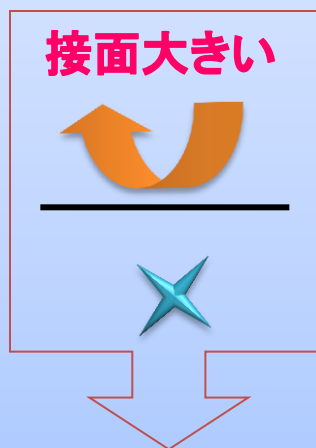


汗をすばやく
吸い取り、乾かす！

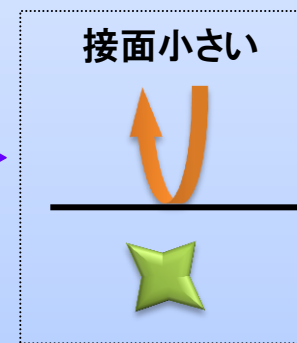
COOL(接触冷感)

◆特殊捲縮加工による肌面接触面積の
拡大で熱多動量(Q-MAX)が大きい

異型断面保持する
特殊捲縮加工



通常の吸水速乾PET



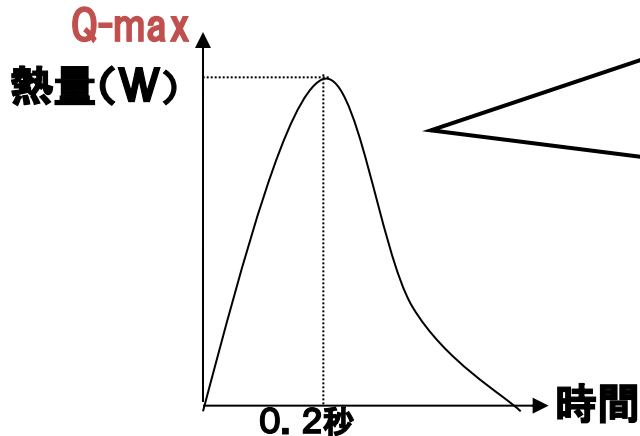
>

肌面接触拡大→ひんやり！

「クールモーション」の特徴

Q-MAXとは？

＜熱流のピーク時を測定＞



熱流は接触後0.2秒で最大となり、その時の1cm当たりの移動熱量を接触冷感= q_{max} (W/cm)として表します。 q_{max} の値が大きいほどひんやり感じます。
(基準値 0.1以上)

＜ひんやり感比較＞

区分	肌面接触冷感(Q-MAX)
①通常ポリエステル100%素材	0.087
②セオ α /綿素材(C60%、T40%)	0.107
★③クールモーション/綿素材(C63%T37%)	0.115 ★
④ミズノ「アイスタッチ」(C60%エバール40%)	0.116

※「エバール」対比、耐熱性優位

「クールモーション」のブランド使用

ラベル「クールモーション」

- ◆東レ(株)の原系商標「クールモーション」としてラベル使用可能
- ◆ラベルに販売元の印字必要あり、登録手続き後の使用。
(販売ルート別途ご相談ください)
- ◆その他パンフレット、通販など販促物に使用の際には「商標使用許諾契約」につき別途、ご相談ください。